

イタリア・歴史的都市と建築の再生の最先端に学ぶ

ITALIA Le esperienze più avanzate del restauro delle città e dell' architettura storica italiana



今日、世界各国では地球温暖化防止の一環として、歴史的景観を大切に保存しながら、老朽化した建物を活気ある生活の場として再生する試みがなされています。数多くの世界文化遺産をもつ国イタリアは、歴史的な都市と建築の再生において、豊かな経験と実績を誇ります。

関東学院大学工学部では学院創立 125 周年を記念して、トスカナ州を中心に活躍する気鋭の修復理論家 O. ニリオ女史（ピサ大学）、歴史的建造物への免震装置導入など同国の耐震工学の第一人者である A. バルドウッチ氏（フィレンツェ大学）の 2 名を招き、市民の皆様、学生諸君らと一緒に、地球環境に配慮したサステイナブル（持続可能）な社会のありかた、また私たちの町横浜への幅広い提言を広い視野から考えていきます。

第 1 部 13:00~14:40

歴史的都市と建築の再生方法とその概念・
プレトーリオ宮（アンギアーリ市）の再生計画

O. ニリオ（ピサ大学・建築修復学）

歴史的建築の耐震補強・
ストロガノフ宮（ローマ市）の再生計画

A. バルドウッチ（フィレンツェ大学・耐震工学）

第 2 部 14:50~15:50

日本の歴史的都市と建築の再生

中谷 礼仁（早稲田大学・建築史）

横浜の歴史的建築を保存・活用した都市デザイン

秋元 康幸（横浜市 都市デザイン室）

既存建築物の改修デザイン

湯澤 正信（関東学院大学・建築デザイン）

第 3 部 16:00~17:00

パネル・ディスカッション

司会・進行

黒田 泰介（関東学院大学・再生計画）

入場無料（席数 150 名）

* イタリア語通訳有り。どなたでも入場できます。

* 来場者多数の場合、当日やむを得ず入場を制限させていただきます。ご了承ください。



関東学院大学

BankART 1929 Yokohama

〒231-8315 横浜市中区本町 6-50-1

TEL: 045-663-2812

横浜みなとみらい線「馬車道駅」

1b 出口 [野毛・桜木町口 (アイランドタワー連絡口)]

JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩 5 分